

保護者説明会 記録要旨

【日 時】令和元年8月3日(土) 14時00分～15時57分

【会 場】第二松江小学校 屋内運動場

【配布資料】第二松江小学校の閉校について

【説明内容】

- 1 閉校時期について
- 2 通学区域について
- 3 今後の対応について
- 4 問い合わせ先について

【質疑内容】

閉校時期に関すること

- ・閉校時期が令和3年3月から2年の延長となった理由と3年の延長ではない理由を教えてください。
閉校時期の延長については、多くの要望がありました。その中で、現2年生(平成30年度時点の1年生)が卒業できる時期まで延長してほしいという要望が多かったのですが、区としては施設の老朽化を考え、当初予定より2年の延長としました。
- ・今後、閉校時期を再度変更することはできないのか。
閉校時期を再度変更することは考えていません。

児童交流に関すること

- ・現在、統合に向けて協議を進めている二之江小学校と二之江第三小学校の児童交流はどのように行うのか。
すでに両校の先生で統合に向けた準備委員会を立ち上げて、児童交流の検討を行っており、展覧会の相互鑑賞等での交流を考えています。
- ・児童交流の内容はいつ頃決まるのか。松江小学校、第三松江小学校、西小松川小学校の3校のみが児童交流の対象か。
現時点では、児童交流の具体的な時期や内容は決まっていません。対象校は、松江小学校、第三松江小学校を想定していますが、希望校調査結果や保護者の声を聞きながら西小松川小学校との児童交流も検討していきます。
- ・児童交流は、行事だけではなく日々の学校生活の中でも行ってほしい。
学校運営の状況を把握したうえで、学校や区の教育計画を担当する部署から意見をもらいながら、取り組んでいきます。

転校に関すること

- ・転校先について、指定された通学区域の学校（松江小学校、第三松江小学校）以外の学校も希望することはできるのか。
希望することはできます。ただし、希望する学校の収容可能人数もありますので、必ずしも希望先に転校できるとは限りません。
- ・希望校調査はいつ頃行うのか。平成 31 年 3 月末に閉校した上一色小学校の例を教えてください。
希望校調査に係るスケジュールは今後検討していきます。上一色小学校では 2 回行っており、閉校 1 年前の平成 30 年 2 月～3 月に 1 回目、平成 30 年 8 月に 2 回目を行いました。
- ・高学年での転校は不安なので早めに転校できないか。
閉校するまでの間、第二松江小学校として運営し教育活動を行っていきますので、早めの転校は原則として承ることができません。しかし、個々の事情については個別にお話を伺います。
- ・来年度に下の子どもが第三松江小学校へ入学した場合、第二松江小学校に在学する兄弟は、第三松江小学校に転校できるのか。
指定校変更の許可基準にある『家庭環境による場合』に該当するため、転校の希望があれば転校は可能です。

学校施設に関すること

- ・第二松江小学校の校舎はいつ取り壊されるのか。閉校後の避難所はどこになるのか。
取り壊しの時期は未定です。避難所については、近隣の避難所に移ることになると思いますが、区の防災を担当する部署と連携して情報を伝えていきます。
- ・閉校してから取り壊されるまで、外部利用や地域行事等で校舎は使えないのか。
基本的には閉校と同時に利用を終了します。もし、外部利用団体が使えなくなるようなら早めにお知らせし、他の利用場所の情報も併せて提供します。
- ・閉校後、校舎を取り壊すまで無人となった場合、安全上の管理はどうなるか。
校内のセキュリティ管理は引き続き行っていきます。
- ・今後、校舎の点検は具体的にどのように行うのか。
建物や設備について、定期的に点検を行っており、今後も引き続き同様の点検を行っていきます。

学校生活に関すること

- ・上一色小学校から転校した児童が、転校先の学校で登校拒否になっているようなことはないのか。
そのような事例はありません。
- ・第二松江小学校からの転校生を全員同じクラスにすることは可能か。
そのようにクラス分けをすることはできません。
- ・第二松江小学校の先生に転校先の学校へ異動してもらうことは可能か。また、現在第二松江小学校にいる先生を閉校まで出来るだけ残ってもらえるようにする特別措置はあるか。
過去の例では、区から東京都の教育委員会に要望しています。ただし、教員の人事は東京都の教育委員会が行うため、異動の可否を区で決めることができません。
- ・閉校が決まってからも新入生は入学してくるのか。
閉校が決まったことにより、新入生の受け入れを止めることはありません。児童が少なくなることで、学校行事等の選択肢が減ることはあると思いますが、学校運営は可能と考えています。
- ・第二松江小学校では鼓笛隊を5年生の11月位に希望調査を取り、3学期の始めに6年生から引き継ぐ。転校先の学校でも同じように上級生から引き継げるのか。
各校のやり方があると思いますので、転校先の学校の情報を収集します。
- ・現在、飼育小屋に生き物が何もいない。閉校が決まっているからいないのか。
閉校が決まったことで、生き物を飼育していないわけではありません。

その他の事項

- ・転校先の学校で、第二松江小学校保護者向けの学校説明会は開催されるのか。それとも各校で通常開催される学校説明会に参加することになるのか。
通常開催される学校説明会にご参加いただくこととなります。希望があれば転校先の学校の情報について、資料を提供していきます。
- ・学用品は、区の補助を受けて自分たちで各店舗に購入しに行くのか。それともサイズを伝えたら配布されるのか。事前に試着の機会を設けて欲しい。
事前に学用品のサイズを調査し、指定の日時・場所で現物をお渡しする形になります。購入前の試着については確認します。
補足
購入前に、直接販売店で試着できます。販売店の住所・連絡先は、サイズ調査時にお伝えします。
- ・通学路の安全確保について、具体的な取り組みは考えているのか。
現時点では具体的な対応策はお答えできませんが、課題として認識しています。通学路は基本的には学校が設定し、その後、区が直接現場確認を行います。

- ・タイムカプセルや卒業制作などの思い出のある物はどうなるのか。
まだ決定していませんが、残す手立てや方法などについては検討していきます。
- ・転校先の学校で、第二松江小学校の PTA 経験年数を考慮して欲しい。上一色小学校で同じような意見はなかったのか。統合先の西小岩小学校で上一色小学校での経験年数は引き継がれたのか。
現在把握できていないため、ご質問の内容は改めて確認いたします。
補足
西小岩小学校では、通常の転入と同様の扱いとしたため、PTA の経験年数の引継ぎは行われていません。
- ・転校先の卒業アルバムに、第二松江小学校での写真を載せてもらえるのか。
現時点では回答できません。
- ・閉校の際には、閉校記念誌を作成するということが、誰が主体となって作るのか。
今までの例では、学校が主体となり、PTA（保護者）の方にも関わってもらっています。
- ・今後の閉校に向けた取り組みの具体的なスケジュールを明確にして動いて欲しい。
まず、検討事項や協議事項を抽出し、優先事項やできること・できないことを明確にし、スケジュールを明らかにしていきます。

以上